

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストⅢ

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	2	0	・子どもたちが過ごしやすい用に物の配置や、子どもたちの配置をその時に応じて変更してある。	
	2	職員の配置数は適切である	3	0	1		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	0	3	1	・不便は無いように努めているが、物理的な無理なものもある ・建物の都合でできない部分があるが、手すりなどはついている ・建物の構造上、どうしても難しい部分もある。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	3	1	0	・季節感を感じられるようにタペストリーや壁面飾りを使ってアレンジしている ・明るい空間になっています	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	0	1	・大まかな事はケース会議の際に行い、細かいものに関しては日々の打ち合わせで調整してもらっている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0	1	・何かあればすぐ保護者に確認等を行っている。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0	1	・そもそも保護者がブログやHPを見ているかが分からない	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3	1	・現在行っていない	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0	1	・月に一度以上の研修を行ったりケース会議の際には困り事を把握するように努めている ・いろいろな研修をしている	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0	1	・利用者様の様子を報告してもらっている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	1	1	・標準化されているものが何なのかの基準を聞きたい	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2	1	1	・児童発達支援の利用者様がない	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	2	1	1	・児童発達支援の利用者様がない	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	0	1	・デイスタッフで話し合っ行ってらっている ・毎月計画を立てている	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	1	・日ごとに違うものをなるべく行っているが、季節行事の場合は被る場合もある ・固定しないよう毎月活動内容をその日ごとに作っている		

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストⅢ

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	0	1	・適宜状況に応じて行っている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	・現場スタッフで行った後、報告しにきってもらいアドバイスがあればその時にしている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	0	・終了後にはマイナスのことでなければその日には行わず、次の日に反省として行っている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0	1	・連絡帳を見返せばその日に何があったか概ね把握できる。 ・業務日誌等で記録を取っている	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3	0	1	・半年に一回ごとに保護者に記入用紙を配布して確認を行なっている。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	1	・管理者が出席	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	0	1	・相談支援に関しては行なっている。	
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	3	1	・特別は、行なっていないが必要に応じて。 ・医療的ケア児を受け入れていない	
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	3	1	・そういった利用者様がない。 ・医療的ケア児を受け入れていない	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	1	1	・時と場合による。 ・社内での共有がある ・社内の児童発達支援に通っている子については共有がある	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	2	1	1	・時と場合による。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0	1	・必要に応じて。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	1	・ほぼない。 ・公園などで地域のことが関わることがある ・戸外活動の公園等で関わりはある	
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	0	2	・一部のスタッフは、行っているかもしれない。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	1	・送迎時、または、何かで電話した時にお伝えしている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	0	2	・導入していると聞いたことは無い。 ・研修を通して行う	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストⅢ

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	1	・契約の際に説明している。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3	0	1	・契約の際に説明している。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	1	・連絡帳に記載があったり、電話にて相談に乗ることもある。送迎時に確認を取ることもある。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	2	2	・コロナウイルスの兼ね合いで最近は、行えていない	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	1	・連絡をいただいてから、可能な限り早期に解決出来るよう努めている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	0	2	・十分とは言えない。デイごとで保護者の認知度が違っていると感じる時もある。 ・ホームページで発信している	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	3	0	1	・持ち帰れないようにしている。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	1	・各スタッフによって工夫している事は違うため一概には、言えない。	
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	2	2	・コロナウイルスの影響により、ここ数年は行えていない。 ・感染症対策の為開催出来ていない		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	0	・月に一回以上行なっている。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	・月に一回以上行なっている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	0	・服薬等がある場合は医師の同意書も得て行なっている方も一部いる。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	0	・医師の指示書、連絡が出来る体制にしている。スタッフにも注意事項を周知。おやつ作りの際は事前に保護者に材料の詳細を電話やLINEを用いて伝えている。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	1	・出来事が発生し、一通り解決してから報告書という形で提出してもらっている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	1	・会議を通して行なっている。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3	0	1	・書類に記載してある。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストIII

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	0	2	・できる限り改善している	
	2	職員の配置数は適切である	3	0	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	0	3	1	・手すりがあるが、段差が多い ・出来る限り補修等を行なっている	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	0	1	・反省会をしている ・必要に応じて業務後、始業前に確認している	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	0	1	・年毎に保護者に評価票を配っている	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	0	1	・定期的にブログで活動の様子を報告している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	3	1	・現在第三者評価は行っていない	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	0	1	・グループごとに分かれて色々な研修をしている ・毎月の研修がある	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	1	・半年ごとに評価シートを保護者に渡し、年一回、懇談を行なっている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	0	2	・管理者によって違いがある	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	0	・スタッフで話し合いをしている ・現場スタッフで打ち合わせの後に管理者にもプレゼンを行なっている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	0	・その日にどの活動をするのかカレンダーに書いて固定化されないようにしている ・毎日違う内容をする時もあれば季節行事は一週間単位でやる場合もある	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	0	2	・カレンダーを使って職員で細かく作っている ・個別支援計画に合わせて工作や自立課題を行っている ・平日は決まったメンバーだが、土曜に関しては当てはまらない気がする	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	0	1	・計画を作る人間は現場担当の人間に確認しながら計画を立てている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	0	・事前に職員で話し合いを行なっている	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストIII

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	0	・業務時間外になることもあるので緊急性が高いものに関してはその日に行うがそれ以外の場合は翌日の朝に振り返りをしている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	3	0	1	・会議でしている ・文書に残したり、個々で書いてもらっている	
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3	0	1	・ケース会議の際に行なっている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	3	0	1	・基本的に5～7の活動を組み合わせて行なっている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	0	1	・管理者が行っている	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	3	0	1	・下校一覧を作っている ・管理者が行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	1	・管理者が保管し、連絡先を控えている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	0	2	・社内の事業所から話を聞いている ・保護者からの聞き取りなどを行っている ・子供による	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	0	2	・時と場合、利用者によって異なる	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	0	1	・研修がある	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	1	・公園に行った際に出会って遊ぶことがある ・今は、感染症防止のため行っていない	
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	0	1	・通所連絡会の研修をしている ・研修に参加している	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	1	・保護者に伝えている ・送迎の際などに日々の様子を伝えている。何かあった際にはすぐに保護者に伝えている ・保護者に聞き取りを行なってスタッフ間で共有している	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	2	2	・研修で行っている場合もあるが全員では無いと感じる		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 5年 3月 1日

公表：令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストIII

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	0	1	・契約の時点で説明を行なっている	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	0	1	・送迎時、懇談など接する際に聞き取りを行なっている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	2	2	・感染防止のため、現在中止	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	1	・現場スタッフに聞き取りを行い、その後保護者に連絡する体制を作っている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	1	・ホームページに掲載している ・アシスト通信やブログで掲載している ・ブログや連絡帳に記載	
	35	個人情報に十分注意している	3	0	1	・個人が特定できるものは、すぐシュレッダー	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3	0	1	・言葉遣いや姿勢、態度に気をつけるよう指導している	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	3	1	・感染防止の観点から現在は行えていない		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	0	1	・毎月の避難訓練や保護者に連絡が取れるようにしている	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	0	・様々な災害を想定した訓練を行っている ・毎月行なっている、内容はさまざま	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3	0	1	・虐待防止の研修がある ・毎月行っている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	0	1	・記載済み	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	0	0	・アレルギーに配慮しておやつ等を提供している ・医師から渡された資料を保護者からもらい、対応の確認をしている	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	0	1	・行っている		

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストⅢ

保護者等数(児童数) 31名 回収数 22件 割合 71%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	3	0	2	・少し手狭な気はします。	法令に順守した面積になっております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1	0	4	・子供の特性をよく理解して頂いています。 ・子供の様子を細かく報告して下さい助かっています。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1	1	8	・必要な所には付いていると思います。	
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ⅰが作成されているか	21	1	0	0		
	5 活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	18	1	0	3	・通い始めて1ヶ月も経ってないのでまだわかりません。 ・色々と工夫してくれていると思います。 ・子供の現在の課題や今後の課題について支援、伝達などして下さい。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	14	・あると思っています。 ・健常者との交流したということ聞いたことがないので。 ・避難訓練で小学校に行くと聞いてるので、その時に小学校の生徒さんに会ったりしてるのかなと思います。 ・交流イベントなどあれば参加してみたいです。 ・児童館など行く機会を増やしていただきたいです。	コロナ禍で、行えておりません。社会情勢に合わせて再開出来たらと思っています。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0	0	・利用負担金は見学&契約の時に丁寧に説明していただきました。 ・利用者負担に関して特に気になることはありません。 ・送迎時に丁寧に説明して頂いています。 ・2つの施設を利用するにあたり、材料費がどちらにもかかってくる事などの説明が無かったのは残念だった。 ・連絡帳で日々の活動についてやり取りをしています。問題があれば電話で連絡をもらっているの、良いと思います。	事業所毎で徴収していますので、ご理解ください。説明が至らない場合は改めてご連絡頂きたいと思います。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	21	1	0	0	・送迎の時など今日あった事や、やった事など教えてくれます。 ・学校での困り事を聞いていただいたり、デイでの様子も伝えていただいています。 ・送迎時にその日の様子を伺わせて頂き、嬉しいです。発達についてや課題については利用計画の更新の際に管理者のかたと話をさせて頂くぐらいので正規職員さんともお話ができますと嬉しいです。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	3	0	1	・気になる事があつたりして相談等をしたら聞いてくれてアドバイスしてくれます。 ・親の相談にも乗っていただくこともあり、助かっています。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	3	9	8	・活動の支援はしてると思います。コロナ前は保護者の茶話会みたいな事をしていて、私も参加させてもらい楽しかったです。 ・コロナ禍で保護者会ができていないのでデイ利用の保護者さんとは繋がりはありません。	コロナ禍で、行えておりません。社会情勢に合わせて再開出来たらと思っています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	13	・そういった例がないので分かりません。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	1	・LINEのツールが増えて、ご連絡がしやすくなりましたが…連絡させて頂いたことが、デイさん内で共有されていないのか、当日こちらからご連絡を差し上げるとの確認になり予定日が変更になった事がありました。	真摯に受け止め今後対応させていただきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	1	6		
14 個人情報に十分注意しているか	20	0	0	2			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1	1	5		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0	7	・避難訓練をしたときは連絡帳に書いてあるからはいと答えました。 ・訓練に関してはどうしているのかわからないため ・定期的に訓練してもらい有難いです。 ・1ヶ月の予定表は無いので、連絡帳で今日は何の活動をしたのかの確認になります。 なので、避難訓練は行って頂いてますが定期的でないのかなと思いました。	ご利用者様の障害特性を十分に理解はしているつもりですが、事前に伝えないことに重きを置く訓練も想定している部分がございます。ご理解いただければと思います。
満足	17 子どもは通所を楽しみにしているか	21	1	0	0	・利用しない日でも行きたがります。	

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 5年 3月 27日

事業所名 アシストⅢ 保護者等数(児童数) 31名 回収数 22件 割合 71%

年度		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
18		事業所の支援に満足しているか	19	3	0	0	・今後もよろしくお願ひ致します。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。